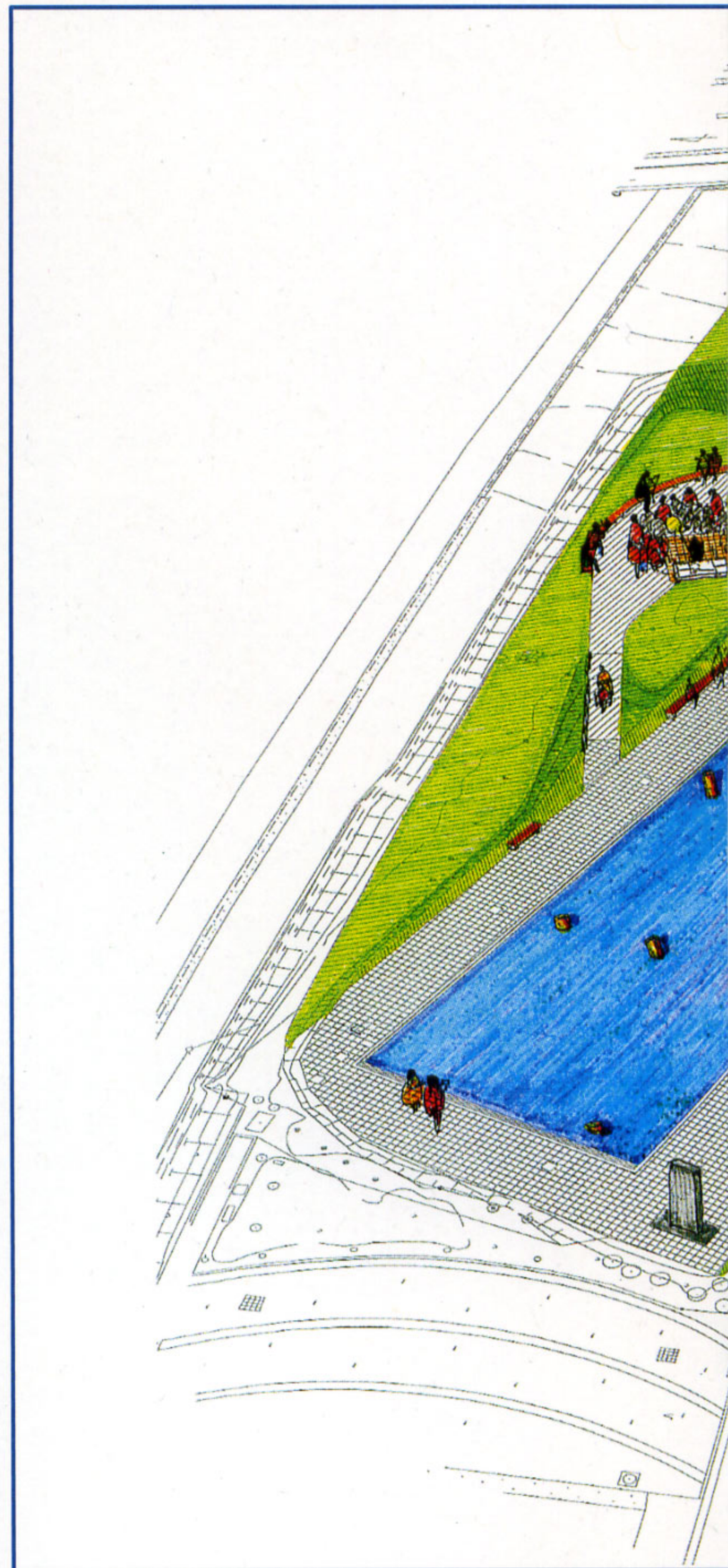
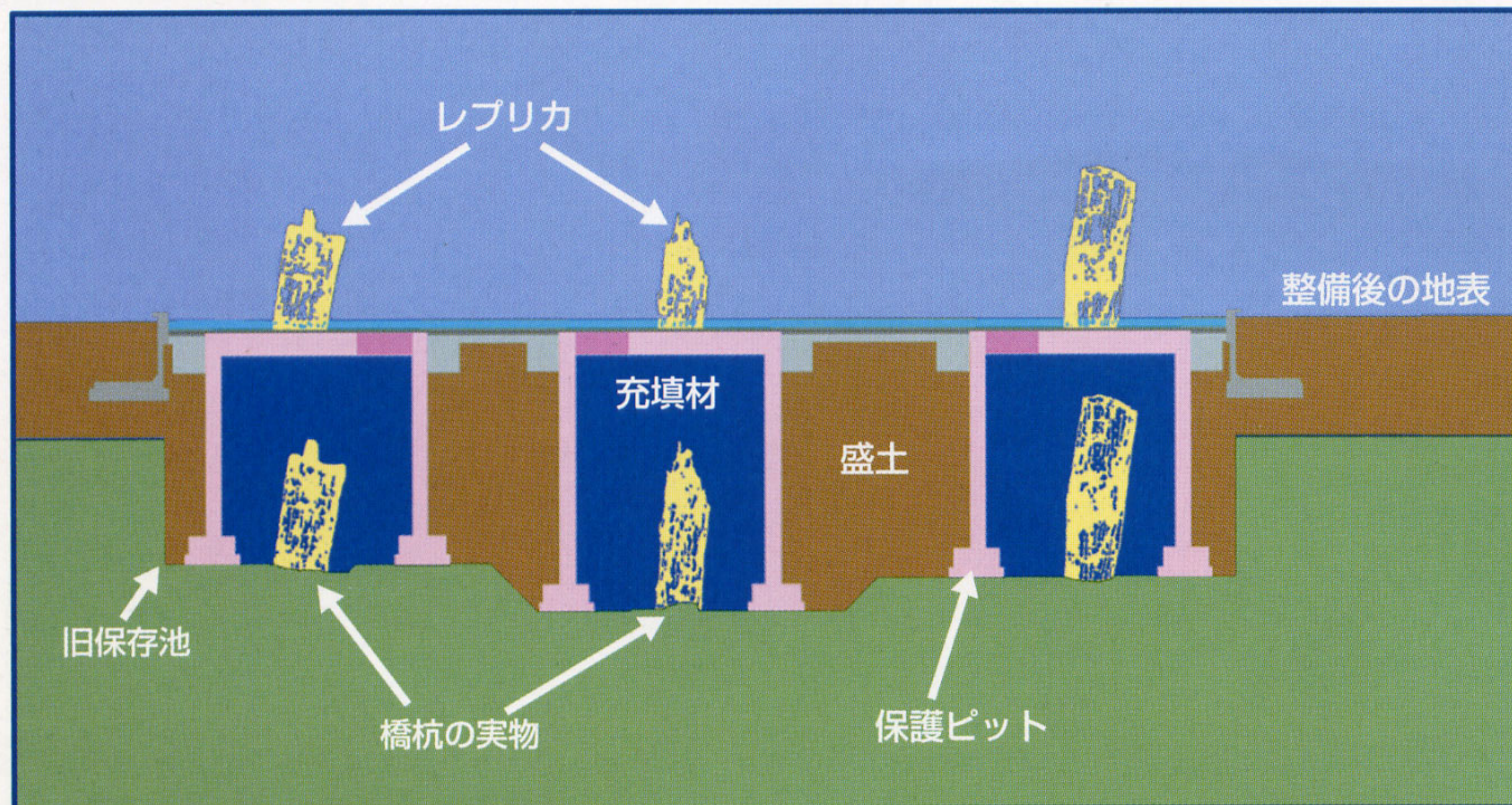


橋脚本体は地中で保護されます



コンクリート製の枠(保護ピット)で囲みます。



保護ピットの基礎を造る



枠をかぶせる



あとで人が入るので階段をつけて



ふたをして、ピット完成



湿潤を保つ特殊な土で満たす

周りを埋めて新たな地盤を造ります。



保護ピットの周りに砂を盛っていく



ほとんど埋まりました



大正期保存池を再現する